

自己紹介

若いころは全く美術には無縁でしたが、現役引退後の人生の生きがい求めて今までやった事のないものに挑戦しようと絵を始めました。

公募展に挑戦したのは70歳を超えてからですが、現在は水彩専門の「水彩連盟」と洋画全般の「一陽会」という全国規模の団体の同人として新国立美術館での本展に出展させて頂き、それぞれに賞を頂けるところまでたどり着きました。

地元では、ふるさとセンターでの「絵画教室」に入れて貰っています。また柏の葉の県民プラザで流山、柏、我孫子、野田、松戸など近辺の同志で講師を招いて作っている「なびか水彩会」の代表幹事を致しております。

結構体力も要りますしボケ防止にもなり、健康維持にも大変役立っています。

まだ80前でもあり、もう少し頑張ってみようと思っております。

早瀬 淳男